



↑「町長体験」で文書に押印する増田さん

中学生職場体験学習 将来の夢に役立てて

5月下旬、町内の各中学校では、生徒が職業や社会性を学ぶことなどを目的に職場体験学習を実施しました。

5月22日から24日にかけて、平尾中学校3年生13人は町内の各企業や役場を訪問し、仕事を学びました。

欧風菓子コロンプスで、お菓子作りなどを体験した岩下蓮さんは「クレープ生地れんの焼き方が難しかった」と慣れない経験れんでも充実した様子でした。

増田怜士さんは役場で、行政の仕事や地域おこし協力隊れいじの活動を学び、「教わったことを将来に役立てたい。貴重な経験もできて良かった」と笑顔で話しました。

交通安全ジャガイモ作戦 特産品で安全運転を呼び掛け

阿久根地区交通安全協会長島西支部（小林信正支部長）では、令和元年度春の交通安全運動期間に事故の未然防止を図ろうと、5月3日、役場指江庁舎駐車場で、恒例の交通安全キャンペーン「ジャガイモ作戦」を実施しました。

30回目となった今回は、同支部役員や地元住民ら約45人が参加。ゴールデンウィーク中で交通量が多い中、参加者はふかしジャガイモ400パックを配りながら、「交通事故に気を付けて」などと、ドライバーに安全運転を呼び掛けました。



↑ジャガイモを配り、運転の注意喚起と特産品のPR



↑令和とともに夫婦の門出を迎えた立切さん夫妻

令和初日に婚姻届 時代の節目を記念日に

5月1日、町内では記念すべき改元初日に8組のカップルが婚姻届を提出しました。

役場の窓口が休日開庁となったこの日。婚姻届を窓口へ提出したカップルは職員から「おめでとうございます」とお祝いの言葉が贈られると幸せいっぱいの表情で喜びました。

新たな門出を迎えた立切康誠さん、梓さん夫妻は「記念になるので、この日を選んだ。2人で仲良く、幸せな家庭を築いていきたい」と笑顔を見せました。